

亀井さん検定

【初級】 【中級】 【上級】

開催 令和6年3月3日(日)

会場 鹿野町総合福祉センター
(鳥取市鹿野町今市651-1)

室町時代 志加奴氏(鹿野氏)により築城される(年代不明)
1544年(天文13) 尼子晴久が鹿野城へ攻め入り陥す。志加奴氏滅亡。
その後鹿野城を巡って尼子氏と山名氏の競り合いが続く。
1563年(永禄6) 山名豊成(源七郎)が鹿野城へ入城。鳥根安来
毛利氏と組んだ武田高信が源七郎を毒殺し、因幡を
1566年(永禄9) 尼子義久が毛利氏に降参。鹿野城を
1573年(天正元) 毛利氏の家臣が鹿野城を占領。尼子氏滅亡。
1576年(天正4) 一次鳥取攻め。鹿野城番を命じられる。(茲矩
1580年(天正8) 羽柴秀吉が鹿野城を制圧し始めた。茲矩が他の
この時鹿野城を占領。鳥取城は落城。鹿野城主とな
新たに毛利側から鹿野城を奪取。(かつえ殺し)で鳥取城は落城
1581年(天正9) 羽柴秀吉が鹿野城を奪取。鹿野城主とな
茲矩は鹿野城を守った功により、鳥取城に召喚され、
1600年(慶長5) 関ヶ原の戦いで茲矩は因幡で戦い、
戦後因幡鎮撫を命ぜられる。(茲矩53) 鹿野城を改修。
1608年(慶長13) 茲矩によって河川の改修。
1609年(慶長14) 茲矩隠居。二代目茲矩が鹿野城へ入る。
1612年(慶長17) 亀井茲矩、鹿野城で病死。
1617年(元和3) 亀井家は津和野へ移封。
因幡・伯耆の国は池田光政に与えられ、家督は(へきたたとし)が鹿野城へ入る。
1628年(寛永5) 火災により焼失。
1644年(生保元) 鹿野城破却。石垣を取り壊す。

ウエブでもガイドブック
公開中だよ



鹿野城主これのり君



亀井検定

<p>◆ 詳細 (初級・中級・上級とも同様) ◆</p> <p>受験資格 どなたでも、どの級からでも受験 できます (上級はガイドブック・参考書に記載 のない出題もあります)</p> <p>受験料 500円(当日支払い)</p> <p>定員 全体で50名 (定員になり次第終了)</p> <p>結果 当日採点</p> <p>景品 合格者には認定証、粗品進呈</p>	<p>◆ 当日持参品、日程 ◆</p> <p>持ち物 ・受験票 ・受験料500円 ・筆記用具</p> <p>日程 ・受付開始 9:00 ・試験開始 9:30 (終了した方から順次採点) ・試験終了 11:00</p>	<p>◆ お申込み ◆</p> <p>申込方法 メールまたはファックス(裏面) メール sk-chiiki1@city.tottori.lg.jp fax (0857)84-2598</p> <p>申込先 鹿野町総合支所 地域振興課</p> <p>締切り 令和6年2月15日(木)17時</p> <p>※お申込み確認後、ガイドブックと受験票を送付いたします ※上級用参考書として、郷土読本「わたくしたちの鹿野」660円 を、鹿野町総合支所地域振興課で販売しています</p>
--	--	--

亀井 茲矩(かめい これのり)とは、安土桃山時代から江戸時代前期にかけての武将。因幡鹿野藩初代藩主。羽柴秀吉の中国遠征に参加して毛利家と戦い、鳥取城攻めで軍功を挙げて13800石を得て鹿野城主となった。関ヶ原の戦いでは東軍に属して戦い、戦後38000石に加増され、沼沢地の干拓や用水路の敷設や、茶・桑などの殖産興業や農業の振興に尽力した。

主催 亀井さん検定実行委員会
お問合せ 鳥取市鹿野町総合支所地域振興課内 亀井さん検定実行委員会事務局 担当:小林
電話 (0857)30-8682(対応時間:平日の8:30~17:15)

社会情勢により中止、または
延期になる場合があります。